

〔 英語ブロック 〕 【重要ランク順】 オリジナル 英単語帳 〕 (5)

- 401
 ☑ **sixty** [スイクスティ] He is under **sixty**. 『彼はまだ60歳にはなりません。』
 ※ この **sixty** は名詞。 **sixty** だけでも「60歳」の意味がある。
 名 60
 形 60の
 ※ sixtieth [—エス] 『60番目の』
 Tom's father is **sixty** (years old). 『トムの父は60歳です。』
 An hour has **sixty** minutes. 『1時間は60分です。』
 = There are **sixty** minutes in an hour.
- 402
 ☑ **begin** [ビギン] アクセント注意 Let's **begin** [start] the English class.
 『英語の授業を始めましょう。』
 動 (～を) 始める (= start) (⇔ finish)
 始まる (= start) (⇔ end)
 School **begins** [starts] on April 10. ※ 10 は [テンズ] と読む。
 『学校は4月10日に始まります。』
 活用 : began [ビギン] ※ 特定の日の前には on を使う。 from ではないことに注意!
 - begun [ビガン] - beginning
 The first class **begins** [starts] at eight thirty.
 『1時間目は8時30分に始まります。』
 3単現形 : begins [ビギンズ]
 ※ **beginning** [ビギニング] には、「初め、始まり」の意味の ~ing 注意 **名詞** もある。
 It **began** [started] raining. (= It **began** [started] to rain.)
 『雨が降り始めました。』
- begin, start** は、後ろに動名詞 (~ing)、不定詞 (to ~) のどちらも使うことができる。
 『～し始める』は、**start** ~ing / **start** to ~ / **begin** ~ing / **begin** to ~ の
 4つの言い方がある。**start** のほうが口語的な表現とされる。
- 403
 ☑ **start** [スタート] The meeting will **start** [begin] at ten.
 『そのミーティングは10時に始まるでしょう。』
 動 (～を) 始める (= begin)
 (⇔ finish)
 始まる (= begin) (⇔ end)
 出発する (= leave) (⇔ arrive)
 It **started** [began] snowing. (= It **started** [began] to snow.)
 『雪が降り始めました。』
 名 開始、出発
 Ken **starts** for school at seven forty every day.
 『ケン毎日7時40分に学校へ出発します。』
 活用 : started [スタート] Let's **start** from Osaka for Tokyo.
 - started - starting = Let's leave Osaka for Tokyo.
 3単現形 : starts [スタート] 『東京へ向けて大阪を出発しましょう。』
- 『～を出発する』
 … **start** は前置詞 from が必要。
 leave は前置詞が不要。
- The **start** of the game is at ten. 『その試合の開始は10時です。』
 You must make an early **start**. ※ make a **start** 「始める、出発する」
 『あなたは早く出発[←早い出発を]しなければならない。』
- 404
 ☑ **June** [ジューン]
 名 6月【略語は Jun.】
 『～月に』 → in ~
 『～月…日に』 → on ~ ...
 ※ 日にち(…)の部分はふつう数字で書き、序数(ファースト、セカンド、…)の読み方をする。
 ☆ 前置詞の違いに注意!
 月名のときは in、特定の日には on
- She was born in **June**. 『彼女は6月に生まれました。』
 He was born on **June** 24. 『彼は6月24日に生まれました。』
 ※ 24 (twenty-fourth) … [トゥウエントィ フォース]
 We have a lot of [much] rain in **June**.
 = It rains a lot [much] in **June**.
 『6月には雨がたくさん降ります。』
 ※ 上の rain は名詞、下の rain は動詞。 → 【単語帳 No. 235】
June is the sixth month of the year.
 『6月は年の6番目の月です。』

〔 英語ブロック 〕 【重要ランク順】 オリジナル 英単語帳 〕 (う)

405

☒ **corner** [コーナァ]Turn left at the second **corner**.

『2番目の角で左に曲がりなさい。』

→ 【単語帳 No. 587 … turn】

☑ 名 角(かど)、曲がり角、すみ、端

around the **corner**

『角を曲がったところに』

→ 【単語帳 No. 644 … around】

There is a nice desk in the **corner** of Emi's room.

『エミの部屋の隅にすてきな机があります。』

406

☒ **store** [ストアァ]

発音注意

This **store** opens at nine. 『この店は9時に開店します。』

☑ 名 店、商店

【shop より大きい専門店を指す】 → 【No. 392】

I bought this notebook at that **store**.

『私はこのノートをあのお店で買いました。』

a food **store** 『食料品店』a department [ディ**パ**ートメント] **store** 『デパート』 ※ 英語では「デパート」とは略さない。a convenience [コン**ヴィ**ニヤンス] **store** 『コンビニエンスストア、コンビニ』

※ convenience は「便利、便利なもの[こと]」の意味。

407

☒ **mouth** [マウス]

発音注意

Open [Close] your **mouth**. 『口を開けなさい [閉じなさい].』

☑ 名 口、出入り口、河口

※ 複数形は mouths [マウズス]

Don't talk [speak] with your **mouth** full.

『口の中をいっぱいにして話すな。』【食事の相手に対して】

→ 【単語帳 No. 353 … full】

the **mouth** of the Nile

『ナイル川の河口』

☆ 『ハツカネズミ』は mouse [マウス] と書く。

語尾の発音が異なるので注意! → 【単語帳 No. 834】

408

☒ **body** [ボディ/バディ] ※ 複数形は bodies [―ズ]

☑ 名 体、肉体 (⇔ mind)

胴体、中心部

Tom has a strong **body**. 『トムは体が丈夫です。』You should build (up) a healthy **body**.

『あなたは健康な体をつくるべきです。』

※ healthy [ヘルスイ] 「健康な」 → 【単語帳 No. 425 … health】

the human **body** 『人体』

※ human [ヒューマン] 「人間の」

the **body** of a car 『車の車体』

☆ 対語の mind については → 【単語帳 No. 693】

409

☒ **driver** [ドゥライヴァ]My uncle is a taxi **driver**.

『私のおじはタクシーの運転手です。』

→ 【単語帳 No. 870 … taxi】

☑ 名 運転手、ドライバー

関連語: drive (運転する) → 【単語帳 No. 228】

driver's license [ライセンス] 『運転免許証』Ben is a good **driver**. 『ベンは運転がうまい。』

= Ben drives well. ※ 上下とも同じように訳すことが多い。

410

☒ **pilot** [パイロット]

発音注意

Meg's father is a **pilot**.

『メグのお父さんはパイロットです。』

☑ 名 パイロット、操縦士、(港の)水先案内人

a chief **pilot** (= captain) 『機長』

※ captain → 【単語帳 No. 1020】

I want to be a **pilot** in the future.

『私は将来パイロットになりたい。』

→ 【単語帳 No. 616 … future】

〔 英語ブロック 〕 【重要ランク順】 オリジナル 英単語帳 〕

- 411
 ☒ **kind** [カインド] 発音注意 Emi is a very **kind** girl. 『エミはとても親切な女の子です。』
 He is always **kind** to me. 『彼はいつも私に親切にしてくれます。』
 Be **kind** to everyone. 『みんなに[だれにでも]親切にしてください。』
 It's **kind** of you to come.
 (→ 『あなたは親切にも来てくれました。』)
 (→ 『来てくれてありがとうございます。』)
 ※ 人の性質を表すときは of を使う。 → 【単語帳 No. 124】
- ☐ **形** 親切な、やさしい
 [比較変化] kind - kinder - kindest
 ☐ **名** 種類
 関連語: kindness (親切) → 【No. 730】
- be **kind** to ~ 『～に親切である』
 It is **kind** of [人] to ~
 『[人] が～するのは親切だ』
 ☐ **比較** It ... for [人] to ~
 → 【単語帳 No. 45 ... to】
 What **kind** of ~ ? 『どんな種類の～』
 a **kind** of ~
 『一種の～、～のようなもの』
- There are many **kinds** of animals in the zoo.
 『(その)動物園にはたくさんの種類の動物がいます。』
 What **kind** of **music** [sport(s)] do you like?
 『あなたはどんな種類の音楽[スポーツ]が好きですか?』
 He's a **kind** of artist. 『彼は芸術家のようなものだ。』

- 412
 ☒ **seventy** [セヴンティ] She is over **seventy**. 『彼女は70歳を超えています。』
 ※ この **seventy** は名詞。 **seventy** だけでも「70歳」の意味がある。
- ☐ **名** 70
 ☐ **形** 70の
 ※ seventieth [—エズ]
 『70番目の』
- My grandfather is **seventy** (years old). 『私の祖父は70歳です。』
 This eraser [イれイサー] is **seventy** yen. 『この消しゴムは70円です。』
 There are about **seventy** boys in our school.
 『私たちの学校には男子が約70人います。』

- 413
 ☒ **visit** [ヴィズィット]
- ☐ **動** (～を)訪問する、訪れる
 見舞う
 ☐ **名** 訪問
- 活用: visited [ヴィズィティド]
 - visited - visiting
- 3単現形: visits [ヴィズィツ]
- 派生語: visitor (訪問者、観光客)
 ※ ~er でないことに注意!
 → 【単語帳 No. 1021】
- Emi **visits** her aunt every summer.
 『エミは毎年夏に彼女のおばを訪問します。』
 I'm going to **visit** Tokyo next week.
 『私は来週東京を訪れるつもりです。』
 Have you ever **visited** London?
 『あなたは今までにロンドンを訪れたことがありますか?』
 He **visited** Meg in (the) hospital.
 『彼は入院中のメグを見舞いました。』
 This is my first **visit** to Kyoto.
 『私が京都を訪れるのは今回が初めてです。』

- 414
 ☒ **July** [チュライ] アクセント注意
- ☐ **名** 7月【略語は Jul.】
- 『～月に』 → in ~
 『～月…日に』 → on ~ ...
 ※ 日にち(…)の部分はふつう数字で書き、
 序数(ファースト、セカンド、…)の
 読み方をする。
 ☆ 前置詞の違いに注意!
 月名の場合は in、特定の日には on
- He was born in **July**. 『彼は7月に生まれました。』
 She was born on **July** 23.
 『彼女は7月23日に生まれました。』
 ※ 23 (twenty-third) ... [トゥウェンティ さ～ド]
 Our summer vacation begins in **July**.
 『私たちの夏休みは7月に始まります。』
July is the seventh month of the year.
 『7月は年の7番目の月です。』

〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル 英単語帳 〕

415

☒ east [イースト] (⇔ west)

名 <the をつけて> 東、東部

形 東の、東からの

副 東へ、東に

派生語：eastern (東方の) → 【単語帳 No. 805】

the **east** of Kyoto 『京都の東部』
 an **east** wind 『東風』
 go **east** 『東へ行く』

The sun rises in the **east**. 『太陽は東から昇る。』

※ 日本語訳は『～から』だが、from ではなく in を使う。

My house is in the **east** of Kyoto.

『私の家は京都の東部にあります。』

The shop is on the **east** side of the street.

『その店はその通りの東側にあります。』

The train goes **east**. 『その電車は東へ行きます。』※ この **east** は副詞なので、直前に前置詞は不要。

☆ 【単語帳 No. 483 … north】 【No. 484 … south】 も参照のこと。

416

☒ west [ウェスト] (⇔ east)

名 <the をつけて> 西、西部

形 西の、西からの

副 西へ、西に

派生語：western (西方の) → 【単語帳 No. 806】

the **west** of Tokyo 『東京の西部』
 a **west** wind 『西風』
 fly **west** 『西へ飛んでいく』

The sun sets in the **west**. 『太陽は西に沈む。』

※ 日本語訳では『～に』だが、to ではなく in を使う。

China is to the **west** of Japan. 『中国は日本の西にある。』

※ to のかわりに in を使うと、日本の(国内の)西部にあることになってしまうので注意！

The park is in the **west** side of this town.

『その公園はこの町(内)の西側にあります。』

The plane flew **west**. 『その飛行機は西へ飛んでいきました。』※ この **west** は副詞なので、直前に前置詞は不要。

417

☒ post office [ポウスト オ(一)ふィス] ※ office は「会社、事務所、役所、局」の意味。

名 郵便局

発音注意

Is there a **post office** near here?

『この近くに郵便局はありますか?』

関連語：post (郵便物、郵便制度)

postcard (郵便ハガキ) → 【単語帳 No. 819】

☆ 「郵便ポスト」は mailbox → 【単語帳 No. 925】

I have to go to the **post office** to send this letter.

『私はこの手紙を送るために』

(その郵便局へ行かなければなりません。』

418

☒ bank [バアंक]

名 銀行、貯蔵所

※ 『(川などの)土手、堤防』の意味もある。

the **Bank** of Japan 『日本銀行』I have to [must] go to that **bank**.

『私はあの銀行へ行かなければならない。』

This **bank** closes at five. 『この銀行は5時に閉まります。』Please tell me the nearest **bank** from here.

『ここからいちばん近い銀行を私に教えてください。』

419

☒ passport [パあスポーツ]

アクセント注意

名 パスポート、旅券、入場券

Where is my **passport**? 『私のパスポートはどこですか?』Show me your **passport**, please.

『あなたのパスポートを私に見せてください。』

420

☒ test [テスト]

名 (小)テスト、試験 (= exam)、検査

take a **test** 『テストを受ける』give a **test** 『テストを受けさせる』I must take a **test** tomorrow.

『私は明日テストを受けなければならない。』

Mr. Seki gave us an **English test** [a **test** in English].

『関先生は私たちに英語のテストをしました。』

※ 「試験」を表す語としては exam のほうがふつう → 【単語帳 No. 837】

〔 英語ブロック 〕 【重要ランク順】 オリジナル 英単語帳 〕 (う)

421
☒ August [オーガスト]名 8月【略語は Aug.】 発音注意

『～月に』 → in ~

『～月…日に』 → on ~ …

※ 日にち(…)の部分はふつう数字で書き、
序数(ファースト、セカンド、…)の
読み方をする。

☆ 前置詞の違いに注意!

月名のときは in、特定の日には on。

It is hot in **August**. 『8月は暑い。』He was born in **August**. 『彼は8月に生まれました。』She was born on **August 25**.

『彼女は8月25日に生まれました。』

※ 25 (twenty-fifth) … [トゥ**ウェンティ** ふいふす]Ken went to America last **August**.

『ケンはこの前の[去年の]8月にアメリカへ行きました。』

August is the eighth month of the year.

『8月は年の8番目の月です。』

422
☒ later [レイター] ※ late の比較級形 → 【単語帳 No. 197 … late】

副 あとで、もっと遅く、より遅く

形 もっと遅い、より遅い

a few days **later** 『2、3日後』a few years **later** 『2、3年後』a **later** train 『あとから来る電車』☆ 形容詞 の用法の例文は省略します。See you **later**. 『あとで会いましょう。』I'll call you **later**. 『私はあとであなたに電話します。』This morning (,) I got up **later** than yesterday.

『今朝(,)私は昨日より遅く起きました。』

It'll be sunny, **later** cloudy. 『晴れのちくもりでしょう。』We are going to see Ken a few days **later**.

『私たちは2、3日後にケンに会うつもりです。』

423
☒ eighty [エイティ]

名 80

形 80の

※ eightieth [—エス]

『80番目の』

He is around **eighty**. 『彼は80歳ぐらいです。』※ この **eighty** は名詞。 **eighty** だけでも「80歳」の意味がある。My grandmother will be **eighty** (years old) next week.

『私の祖母は来週80歳になります。』

That notebook is **eighty** yen. 『あのノートは80円です。』There are about **eighty** girls in our school.

『私たちの学校には女子が約80人います。』

424
☒ try [トライ]

動 (～を)試みる、努力する

名 試み

活用 : tried [トライド]

- tried - trying

活用
注意

3単現形 : tries [トライズ]

try to ~ 『～しようと(努力)する』※ この意味では **try** の後ろには
不定詞 (to ~) を使う。動名詞 (~ing) を使ったときは
以下(↓)の意味になる。**try** ~ing 『試しに～してみる』**try on** ~, **try** ~ on 『～を試着する』※ ~の部分が 代名詞 のときは
try と on のあいだに入る。I'll **try** it. 『私はそれをやってみます。』Why don't you **try**? 『やってみたらどうですか?』He **tried** to open the window.

『彼はその窓を開けようとしてしました。』

I **tried** eating the food.

『私は試しにその食べ物を食べてみた。』

May I **try** this on? 『これを試着してもいいですか?』※ 代名詞 は **try** と on のあいだに入る。 **try on this** とは言わない!Let's have another **try**. 『もう一度やってみよう。』Give it a **try**. = Have a **try**. 『やっごらん。』※ **try** のうしろが不定詞なのか、動名詞なのかによって意味が
異なることに注意! **try to** ~ のほうをまず覚えましょう。

〔 英語ブロック 〕 【重要ランク順】 オリジナル 英単語帳 〕 (📖)

425
 ☒ health [ヘルズ] 発音注意
 名 健康【aをつけず、複数形にもしない】
 (⇔ sickness, illness)

派生語 : healthy [ヘルスイ]「健康な」

in good [poor] **health** 『健康[不健康]で』
health food 『健康食品』

Take care of your **health**. 『健康に注意しなさい。』

It's good for the **health** to get up early.
 『早起きは健康に良い。』

I'm in good **health**. 『私は健康です。』

Eating too much is bad for our **health**.
 『食べ過ぎは私たちの健康に悪い。』

426
 ☒ game [ゲーム] 発音注意
 名 ゲーム、試合、遊び

a baseball **game** 『野球の試合』
 play a **video game** [video **games**]
 『テレビゲームをする』
 win [lose] a **game** 『試合に勝つ[負ける]』
 play a card **game** = play cards
 『トランプをする』

I watched a baseball **game** on TV.
 『私はテレビで野球の試合を見ました。』

He enjoyed playing a **video game** [video **games**].
 『彼はテレビゲームをして楽しみました。』

We **won** [lost] the **game**.
 『私たちはその試合に勝ちました[負けました]。』

Let's play a card **game**. 『トランプをしましょう。』

427
 ☒ rich [リッチ]
 形 金持ちの、豊かな (⇔ poor)
 (土地が)肥えている

rich people = the **rich** ※ 複数扱い
 『金持ちの人々』
rich land 『肥えた土地』

Do you know that **rich** woman?
 『あなたはあのお金持ちの女性を知っていますか?』

He became **rich**. 『彼はお金持ちになりました。』

Japan is a **rich** country. 『日本は裕福な国です。』

rich ⇔ **poor**

428
 ☒ poor [プア] 発音注意
 形 貧しい、貧乏な (⇔ rich)、かわいそうな
 へたな (⇔ good)、粗末な、とぼしい

poor people = the **poor** 『貧しい人々』 ※ 複数扱い
 be **poor** at ~ 『~が下手である』 (⇔ be good at ~)
poor land 『やせた土地』

He was a **poor** artist. 『彼は貧しい画家でした。』

Oh, **poor** Tom! 『おお、かわいそうなトム!』

That **poor** boy has nothing to eat.
 『あのかわいそうな[貧しい]少年は
 食べるものが何もありません。』

※ nothing to eat は「食べるものが何もない」と訳す。
 → ダントツ英文法【不定詞③…形容詞用法】

429
 ☒ holiday [ハリデイ/ホリデイ]
 名 休日、祝日、祭日 ※ 日曜日は含まない。

a national [ナショナル] **holiday** 『国民の休日、祝祭日』

Today is a **holiday**. 『今日は祝日です。』

Have a nice **holiday**! 『よい休日を!』

holiday … ぶつう「1日の休日」をあらわす。
vacation … ぶつう「長期の休日」をあらわす。

430
 ☒ vacation [ヴェイケーション] 発音注意
 名 休暇、休み

the summer **vacation** 『夏休み』
 the Christmas **vacation** 『クリスマス休暇』
 on **vacation** 『休暇中で』

I really enjoyed my **vacation**.
 『私は(私の)休暇を本当に楽しみました。』

Where did you go during the summer **vacation**?
 『あなたは夏休みの間にどこへ行きましたか?』

〔 英語ブロック 〕 【重要ランク順】 オリジナル 英単語帳 〕 (5)

- 436
 ☒ road [ろウド] 発音注意 Does this **road** go [lead] to Nara? 『この道は奈良に行きますか?』
 All **roads** lead to Rome [ろウム]. 『すべての道はローマに通ず。』
 ※ lead [リード]「導く、道を通じる」→【単語帳 No. 961】
 Don't cross the **road** [street] here. 『ここで道を横断するな。』
 There is no royal **road** to learning. 『学問に王道なし。』
 ※ to learning の to は前置詞。
 不定詞を作る to ではないので注意。
 learning [ラ〜ニング]「学問、学識」
 royal [ロイ(ア)ル]「王の、王室の」
- 名 道路、道、街道
- a **road** map
 『(自動車用の)道路地図』
 a **road** sign 『道路標識』
- road … はなれた場所どうしをつなぐ道、街道。
 way … ある場所までの道順や通路。→【単語帳 No. 441】
 street … 人家や建物、商店などが並ぶ市内の通り。→【No. 752】

- 437
 ☒ story [ストーリー] ※ 複数形は stories [ストーリーズ]
- 名 話、物語、(短編の)小説
 (建物の)階
- a love **story** 『恋愛小説、ラブストーリー』
 a short **story** 『短編小説』
 ※ 『長編小説』は a novel [ノベル]
 a two-**story** house 『2階建ての家』
- Emi told me an interesting **story**.
 = Emi told an interesting **story** to me.
 『エミは私におもしろい話をしてくれました。』
 ※ 上の文は第4文型、下の文は第3文型の文。
 I can't believe his **story**.
 『私は彼の話が信じられません。』
 →【単語帳 No. 708 … believe』

- 438
 ☒ language [ラァングウィチ]
- 名 言語、言葉 発音注意 アクセント注意
- a foreign **language** 『外国語』
 a common **language** 『共通語』
 body **language**
 『ボディーランゲージ、身振り言葉』
- Tom speaks three **languages**.
 『トムは3か国語を話します。』
 English is a common **language** in the world.
 『英語は世界の共通語です。』
 What **language** is spoken in your country?
 『あなたの国では何語が話されていますか?』

- 439
 ☒ finger [フィンガァ]
- 名 (手の)指
 【ふつう親指以外の4指を指す】
 ☆「親指」は thumb [サム] という。
- He cut his **finger** with this knife. 『彼はこのナイフで指を切った。』
 ※ 3単現の s がないので、この cut は過去形。
 Emi is counting on her **fingers**. →【単語帳 No. 867 … count】
 『エミは(彼女の)指で[指を使って]数えています。』
- 人差し指 … first **finger** または index **finger** ※ index [インデックス]「索引、指標」
 中指 … second **finger** または middle **finger** ※ middle [ミドル]「中間の」→【単語帳 No. 992】
 薬指 … third **finger** または ring **finger** ※ ring [リング]「指輪」→【単語帳 No. 765】
 小指 … fourth **finger** または little **finger**

- 440
 ☒ stomach [スタマック]
- 名 胃、腹、腹部 発音注意 アクセント注意
- ※ stomachache [スタマックエイク]「腹痛、胃痛」
 →【単語帳 No. 916】
- She has a weak **stomach**. 『彼女は胃が弱い。』
 ※ weak「弱い」→【単語帳 No. 740】
 I have a pain in my **stomach**. 『私はおなかが痛い。』
 = I have a stomachache.
 ※ pain「痛み」→【単語帳 No. 768】

〔 英語ブロック 〕 【重要ランク順】 オリジナル 英単語帳 〕 (5)

441
☒ way [ウェイ] ※ 複数形は ways☑ 名 道、道順、方向
方法、やり方

One **way**. 『一方通行』【掲示】
lose *one's way* 『道に迷う』
on *one's way to* ~ 『～への途中で』
※ *one's* の部分には所有格を使う。
by **way of** ~ 『～経由で、～を通して』
all the **way** 『はるばる』
his **way of thinking** 『彼の考え方』
in the same **way** 『同じように』
by the **way** 『ところで』
※ 話題の転換をするときに使う。
in a **way** 『ある意味では』
No **way**! 『いやだ。だめだ。』

※ **way** を使う慣用表現には、本来の **way** の意味からは想像ができない訳し方をするものも多い。

Will you tell me the **way** to the library?

『その図書館までの道を私に教えてくださいませんか?』

※ Will you ~ ? のかわりに Would you ~ ? / Could you ~ ? を使うと、Will you ~ ? よりもていねいな表現になる。
『～していただけますか? / ～していただけますか?』と訳す。

I'm afraid (that) we lost our **way**.

『残念ながら私たちは道に迷ったようです。』

Come this **way**, please. 『こちらへ来てください。』I met Meg on my **way** home.

『私は家に帰る途中でメグに会いました。』

※ home 「家、家へ」は副詞なので、前置詞の to は必要ない。

What is the best **way** to learn English?

『英語を学ぶいちばん良い方法はなんですか?』

His **way** of thinking is different from mine.

『彼の考え方は私の(考え方)とは異なります。』

way … ある場所までの道順や、ある場所までの通路。
road … はなれた場所どうしをつなぐ道、街道。→ 【単語帳 No. 436】
street … 人家や建物、商店などが並ぶ市内の通り。→ 【単語帳 No. 752】

442
☒ spring [スプリング]

☑ 名 春、泉、バネ

in (the) **spring** 『春に』
※ この場合 **spring** に the をつけることもある。
next **spring** 『来春、今度の春に』
last **spring** 『この前の[去年の]春に』
this **spring** 『今春、今年の春に』
early **spring** 『早春』
hot **springs** 『温泉』
the **springs** of a bed 『ベッドのバネ』

I like **spring** (the) best. 『私は春がいちばん好きです。』Many flowers come out in (the) **spring**.

『たくさんの花が春に咲きます。』

※ come out は「出てくる、出現する」の意味。

Spring has come. 『春が来た(ところ)です。』

※ 現在完了形の文。「春が今来たばかり」というイメージを表す。

He started [began] to work last **spring**.

『彼は去年の[この前の]春に働き始めました。』

※ next, last, this などが直前につくときは前置詞 in は必要ない。

☆ summer 「夏」 → 【単語帳 No. 324】 / fall (autumn) 「秋」 → 【No. 326】 / winter 「冬」 → 【No. 511】

443
☒ flower [ふらウア]

☑ 名 花、草花

発音注意

a **flower** shop 『花屋』
wild **flowers** 『野生の花』
※ wild [ワイルド]
a **flower** garden
『花畑、花園』
a **flower** bed 『花だん』

Look at that beautiful **flower**. 『あの美しい花を見て。』What is the name of this **flower**? 『この花の名前は何か?』I got a lot of **flowers** as a birthday present.

『私は誕生日プレゼントとしてたくさんの花をもらいました。』

There are some kinds of **flowers** in this garden.

『この庭には何種類か(←いくつかの種類)の花があります。』

※ 特に果実がなる木の花は blossom(s) [ブラサム(ズ)] という。

☑ apple blossoms 「りんごの花」 / cherry [チェリィ] blossoms 「桜の花」

〔 英語ブロック 〕 【重要ランク順】 オリジナル 英単語帳 〕

444
☒ **October** [アクトウバァ／オクトウバァ] アクセント注意

名 10月【略語は Oct.】

『～月に』 → in ~

『～月…日に』 → on ~ …

※ 日にち(…)の部分はふつう数字で書き、序数(ファースト、…)で読む。

☆ 前置詞のちがいに注意！

She was born in **October**. 『彼女は10月に生まれました。』I was born on **October 26**. 『私は10月26日に生まれました。』
※ 26 (twenty-sixth) … [トゥウェンティ スィックスズ]Tom came to Japan last **October**.
『トムは去年の10月に日本に来ました。』**October** is the tenth month of the year.
『10月は年の10番目の月です。』445
☒ **hundred** [ハンドゥレッド]

形 100の

発音注意

名 100

100 → one [a] **hundred**,200 → two **hundred**,300 → three **hundred** のように表す。※ この場合の **hundred** は形容詞なので語尾に複数形の s をつけない。そのうしろの名詞は複数形になる。**hundreds** of ~ 『何百もの～』

… この表現でのみ、語尾に s をつける。

I have six **hundred** yen now. 『私は今600円持っています。』

※ yen は単複同形なので、複数形でも s をつけない。→ 【単語帳 No. 547】

※ 数字で 600 yen と書くこともできる。以下も同様。

He has about one [a] **hundred** books in his house.
『彼は(彼の)家に約100冊の本を持っています。』There are two **hundred** (and) nine students in our school.
『私たちの学校には209人の生徒がいます。』

※ 数字で 209 students と書くこともできる。and は読み・書きとも省略可。

I saw **hundreds** of cars there.
『私はそこで何百台もの車を見ました。』

☆ thousand 【単語帳 No. 454】 も参照のこと。

446
☒ **famous** [ふエイマス] 発音注意

形 有名な、名高い (= well-known)

[比較変化] famous - more ~ - most ~

be **famous** as ~
『～として有名である』be **famous** for ~
『～で有名である』He is a **famous** doctor. 『彼は有名な医者です。』
= He is **famous** as a doctor. 『彼は医者として有名です。』She is **famous** as a singer. 『彼女は歌手として有名です。』
= She is a **famous** singer. 『彼女は有名な歌手です。』This park is **famous** for its beautiful lake.
『この公園は(その)美しい湖で有名です。』The singer is more **famous** than he [him].
『その歌手は彼よりも有名です。』447
☒ **stay** [ステイ] 発音注意

動 滞在する、とどまる

名 滞在

活用 : stayed [ステイド]

- stayed - staying

3単現形 : stays [ステイズ]

stay (at) home 『家にいる』
※ at があるときの home は名詞、ないときは副詞。→ 【No. 321】**stay** with [人] 『～の家に泊まる』**stay** in [at] [建物] 『～に泊まる』during my **stay** in Japan
『私の日本滞在中に』How long are you going to **stay** in Japan?
『あなたはどのくらい日本に滞在するつもりですか?』He has to **stay** (at) home today. 『彼は今日家にいなければならない。』Please come to our house and **stay** with us.
『私たちの家に来て泊まってください。』I'll **stay** at a hotel today. 『私は今日ホテルに泊まります。』※ せまい場所には at、広い場所には in を使う。
… at, in のどちらを使うかは、話し手の感覚によって異なる。Did you enjoy your **stay** in Tokyo?
『あなたは東京での滞在を楽しみましたか?』During my **stay** in Kyoto, I met my old friend.
『私の京都滞在中に、私は旧友に会いました。』

〔 英語ブロック 〕 【重要ランク順】 オリジナル 英単語帳 〕

448

☒ **more** [モーア] ※ many【No. 91】、much【No. 39】の比較級の形、最上級の形は most【No. 485】

副 **もっと、もっと[より]多く**

① 2音節以上の形容詞・副詞の前につけて比較級を作る。

注 2音節の語には～erになるものもある。

② much(たくさん)の比較級

形 **もっと[より]多くの[多量の]**

① manyの比較級(⇔ fewer)

② muchの比較級(⇔ less)

それ以上の

代 **もっと多くのこと[人]**

more slowly 『もっとゆっくり』

more ~ than ... 『…よりも～』

more and **more** 『ますます』

more than ~ 『～以上の』

no **more** = not ~ any **more**

『もうそれ以上～ない』

the **more** ~, the **more** ...

『～すればするほど…』

more and **more** ~

『ますます多くの～』

one **more** time = once **more**

= once again 『もう一度』

Please speak **more** slowly. 『もっとゆっくり話してください。』

This book is **more** interesting than that one.

『この本はあれ[あの本]よりおもしろい。』

The singer became **more** and **more** famous.

『その歌手はますます有名になりました。』

You should sleep **more**. ※ much(たくさん)の比較級

『あなたはもっと(たくさん)眠るべきです。』

Our school was built **more** than fifty years ago.

『私たちの学校は50年以上前に建てられました。』

Emi has **more** books than I (do). ※ manyの比較級

『エミは私(が持っている)よりたくさんの本を持っています。』

I want **more** water. ※ muchの比較級

『私はもっと(多くの)水がほしい。』

Will you have some **more** tea? 『お茶をもう少しいかがですか?』

= How about some **more** tea?

※ 相手に肯定の返事を期待するときには疑問文でも some を使う。

→ 【単語帳 No. 108】

I want to know **more** about you.

『私はあなたについてもっと知りたい。』

Will you have some **more**? 『(料理などを)もっといかがですか?』

449

☒ **dark** [ダーク]

形 暗い、濃い(⇔ light)、黒い

[比較変化] dark - darker - darkest

名 暗やみ、夕暮れ

[aをつけず、複数形にもしない]

a **dark** room 『暗い部屋』

dark hair [eyes] 『黒い髪[目]』

dark blue 『濃い青色、ダークブルー』

before **dark** 『暗くなる前に』

after **dark** 『暗くなってから』

in the **dark** 『暗やみで、暗いところで』

It's getting **dark**. 『暗くなってきました。』

Ken has **dark** eyes [hair]. 『ケンには黒い目[髪]をしています。』

※ 目や髪の色が「黒い」ときには、blackではなく、ふつう **dark** を使う。

※ a black eye は「目のまわりの黒いあざ」の意味になる。

→ 【単語帳 No. 117 … black】

Come (back) home before **dark**.

『暗くなる前に帰宅しなさい。』

Don't go out **after** dark. 『暗くなってから外出するな。』

A cat can see in the **dark**. 『ネコは暗やみで目が見えます。』

450

☒ **tired** [タイアド] 発音注意

形 疲れた

あきた、いやになった

be **tired** from ~ 『～で疲れている』

be **tired** of ~

『～に飽きている、いやになっている』

I'm very **tired**. 『私はとても疲れています。』

She looks **tired**. 『彼女は疲れているように見えます。』

※ look 形容詞(～) 「～に見える」 → 【単語帳 No. 251】

Ken was **tired** from hard work.

『ケンはずらい仕事で疲れていました。』

I am **tired** of waiting. 『私は待ちくたびれています。』

〔 英語ブロック 〕 【重要ランク順】 オリジナル 英単語帳 〕

451
☒ November [ノ(ウ)ヴェンバァ] アクセント注意

名 11月【略語は Nov.】

『～月に』 → in ~

『～月…日に』 → on ~ …

※ 日にち(…)の部分はふつう数字で書き、序数(ファースト、セカンド、…)の読み方をする。

☆ 前置詞の違いに注意!

月名るときは in、特定の日には on

She was born in **November**. 『彼女は11月に生まれました。』He was born on **November** 27.

『彼は11月27日に生まれました。』

※ 27 (twenty-seventh) … [トゥ**ウェン**ティ セヴンズ]I want to go to China next **November**.

『私は来年の11月に中国へ行きたい。』

November is the eleventh month of the year.

『11月は年の11番目の月です。』

452
☒ answer [あんサァ]

動 (～に) 答える (⇔ ask)、返事をする

名 答え、解答、返事 (⇔ question)

活用 : answered [あんサアド]

- answered - answering

3単現形 : answers [あんサァス]

a right [wrong] **answer**
『正しい[間違った]答え』**Answer** my question(s). 『私の質問に答えなさい。』I'll **answer** the phone. 『私が電話に出ます。』He **answered**, "Yes." 『彼は「イエス(はい)」と答えました。』Please **answer** my letter. 『私の手紙に返事をください。』My **answer** is "No." 『私の答えは「ノー(いいえ)」です。』Write your **answer**(s) here. 『ここにあなたの解答を書きなさい。』Did you get an **answer** to your letter?

『あなたは(あなたの)手紙の返事をもらいましたか?』

453
☒ question [ク**ウェ**スチョン] 発音注意

名 質問、問い、疑問 (⇔ answer)

a simple [ス**イ**ンプル] **question** 『簡単な質問』
out of the **question** 『問題外の、問題にならない』**question** … 質問・疑問や試験の問題などのこと。
problem … 解決すべき問題、重大な意味を持つ問題。
→ 【単語帳 No. 518】I have a **question**. 『私は1つ質問があります。』May I ask you a **question**?『あなたに1つ質問してもいいですか?』
→ 【単語帳 No. 213 … ask】Please answer my **question**(s).

『私の質問に教えてください。』

Do you have any **questions**?

『何か質問がありますか?』

454
☒ thousand [サウザンド]

形 1000の

名 1000

1000 → one [a] **thousand**,2000 → two **thousand**,3000 → three **thousand**※ この場合の **thousand** は形容詞なので語尾に複数形の s をつけない。そのうしろの名詞は複数形になる。**thousands** of ~ 『何千もの～』
… この表現でのみ、語尾に s をつける。

☆ hundred も参照のこと。→ 【単語帳 No. 445】

This book is three **thousand** yen. 『この本は3000円です。』

※ yen は単複同形なので、複数形でも s をつけない。→ 【単語帳 No. 547】

※ 数字で 3,000 yen と書くこともできる。以下も同様。

He has about one [a] **thousand** stamps.

『彼はおよそ1000枚の切手を持っています。』

※ stamp(s) [スタ**ア**ンプ(ス)] 「切手、スタンプ」 → 【単語帳 No. 818】There were about two **thousand** bikes in the park.

『その公園には約2000台の自転車がありました。』

Thousands of people went to the zoo.

『何千もの人々がその動物園に行きました。』

※ 「人々」の意味の people には複数形の s をつけない。

→ 【単語帳 No. 142 … people】

〔 英語ブロック 〕 【重要ランク順】 オリジナル 英単語帳 〕 (ウ)

455

☑ angry [アングリィ]

形 怒った、腹を立てた

get [become] **angry** 『怒る』
angry with [at] [人] 『～に怒っている』
angry at [about] [物事・行為] 『～に怒っている』
 ※ at は [人] にも [物事] にも使える。

He got [became] very **angry**. 『彼はとても怒りました。』My mother is **angry with** [at] me.

『私の母は私に腹を立てています。』

Meg was **angry at** [about] the news.

『メグはその知らせに怒っていました。』

What made you so **angry** ?『何があなたをそんなに怒らせたのですか?』 または
『あなたはなぜそんなに怒っていたのですか?』 と訳す。

456

☑ dead [デッド] (⇔ alive, living)

形 死んでいる、生命のない

関連語: die 「死ぬ」 → 【単語帳 No. 697】

death [デス] 「死」 (⇔ life 【No. 339】)

be **dead** 『死んでいる』
 ※ 現在の「状態」を表すので be 動詞は現在形を使う。
 a **dead** fish 『(1匹の) 死んだ魚』
 a **dead** leaf 『(1枚の) 枯れ葉』
dead or alive 『死ぬか生きるか』 → 【No. 983】

The bird is **dead**. 『その鳥は死んでいます。』

※ be 動詞を過去形にしないように注意!

He has been **dead** for ten years.

(→ 『彼は10年間ずっと死んでいます。』)

→ 『彼が死んで10年になります。』

= It is [has been] ten years since he died.

『彼が死んでから10年です。』

= He died ten years ago.

『彼は10年前に死にました。』

457

☑ wind [ウインド]

名 風

派生語: windy (風の強い) → 【単語帳 No. 559】

a strong [north] **wind** 『強風[北風]』The cold **wind** is blowing. 『冷たい風が吹いています。』

※ blow [ブロー] 「(風が) 吹く、鼻をかむ」 → 【単語帳 No. 920】

We walked against the strong **wind**.

『私たちは強風に逆らって歩きました。』

458

☑ cloud [クラウド]

発音注意

名 雲、雲状のもの

派生語: cloudy (くもりの) → 【単語帳 No. 372】

There are no **clouds** in the sky. 『空には雲1つありません。』= There aren't any **clouds** in the sky.※ no = not (...) any ~ 「1つも~ない」
→ 【単語帳 No. 109 ... any】

459

☑ sometimes [サムタイムズ] アクセント注意

副 ときどき «25%程度の確率・割合をあらわす»

※ **sometimes**, often などの語を「頻度(ひんど)を表す副詞」と
 言う。be 動詞・助動詞のある文では be 動詞・助動詞の後ろに、
 一般動詞のある文では一般動詞の前に使う。

He is **sometimes** late for school.

『彼はときどき学校に遅れます。』

Meg **sometimes** visits her aunt.

『メグはときどき彼女のおばを訪ねます。』

☆ プリント教材の【頻度を表す副詞】参照。

460

☑ careful [ケアフル]

形 注意深い、用心深い (⇔ careless [ケアレス])

[比較変化] careful - more ~ - most ~

派生語: care (注意) → 【No. 729】

carefully (注意深く) → 【No. 793】

Be **careful**. 『気をつけて。注意して。』Be **careful** of your health. 『お体を大切に。』My father is a **careful** driver.

= My father drives carefully.

『私の父は注意深く運転します。』

〔 英語ブロック 〕 【重要ランク順】 オリジナル 英単語帳 〕 (ウ)

461
☒ December [ディ**セン**バア]

アクセント注意

名 12月【略語は Dec.】

『～月に』 → in ~

『～月…日に』 → on ~ ...

※ 日にち(…)の部分はふつう数字で書き、
序数(ファースト、セカンド、…)の
読み方をする。

☆ 月名のとときは in、特定の日には on

He was born in **December**. 『彼は12月に生まれました。』She was born on **December** 12.

『彼女は12月12日に生まれました。』

※ 12 (twelfth) ... [トゥウェルフス]

We have Christmas in **December**.

『12月にはクリスマスがあります。』

December is the twelfth month of the year.

『12月は年の12番目の月です。』

462
☒ think [シンク]

動 ～と思う、考える

活用 : thought [ソート]

- thought - thinking

3単現形 : thinks [シンクス]

think about ~ 『～について考える』**think** of ~

『～のことを考える、～を思いつく』

※ **think** about ~ とほぼ同意でも使われる。
about を使うと、より詳しく考えるイメージ。☆ **thought** には「思考、思想」の意味の**名詞**もある。I **think** so. 『私はそう思います。』I **think** so, too. = I also **think** so. 『私もそう思います。』I don't **think** so. 『私はそうは思いません。』I **think** (that) he is kind. 『私は彼が親切だと思います。』Emi **thought** (that) it was an easy question.

『エミはそれがかんたんな質問だと思いました。』

※ 接続詞 that の前の動詞が過去形になると、that の
後ろの文の動詞も過去形になる。《時制の一致》What do you **think** about [of] our teacher ?

『私たちの先生についてどう思いますか?。』

What do you **think** of [about] Meg ?

『メグのことをどう思いますか?』

※ 上の2文は「どう」と訳すが、How を使わないことに注意!

463
☒ light [ライト] **発音注意**

名 明かり、光、(交通)信号

形 明るい、色が薄い (⇔ dark)

軽い (⇔ heavy)

[比較変化] light · lighter · lightest

a (traffic) **light** 『交通信号』

※ traffic 「交通の」 → 【単語帳 No. 661】

a **light** room 『明るい部屋』**light** blue 『薄い青色、ライトブルー』a **light** meal 『軽い食事』 → 【No. 1033】Turn off the **light**, please. 『(その)明かりを消してください。』Stop at the red **light**. 『赤信号では止まりなさい。』Turn right at the next (traffic) **light**.

『次の(交通)信号で右に曲がりなさい。』

It's getting **light** outside. 『外が明るくなってきました。』I like **light** colors. 『私は明るい[薄い]色が好きです。』

※ 対義語 : dark 【単語帳 No. 449】も参照のこと。

This bag is very **light**. 『このバッグはとても軽いです。』464
☒ ready [レディ] **発音注意**

形 用意ができた、準備ができた

be **ready** for ~

『～の用意[準備]ができています』

be **ready** to ~

『～する用意[準備]ができています』

※ 『よろこんで～する』の意味もある。

get [make] **ready** 『用意[準備]する』Are you **ready** (to go)? 『(出かける)用意[準備]はいいですか?』Dinner is **ready**. 『夕食の準備ができました。』I am **ready** for the test.

『私はそのテストの準備ができています。』

Meg is always **ready** to help old people.

『メグはいつもよろこんでお年寄りの手伝いをします。』

Ready, steady [set], go! 『位置について、用意、ドン』※ steady [ステディ] ... 「安定した、一定した」**形容詞**

〔 英語ブロック 〕 【重要ランク順】 オリジナル 英単語帳 〕 ☺

- 465 ☒ coffee [コ(ー)ふィ] 発音注意 I want a cup of **coffee**. 『私は(1杯の)コーヒーが欲しい。』
 ☒ コーヒー 発音注意 How about [Would you like] some **coffee**?
 【aをつけず、複数形にもしない】 『(いくらかの) コーヒーをいかがですか?』
 a cup of **coffee** 『カップ1杯のコーヒー』
 two cups of **coffee** 『カップ2杯のコーヒー』
 ※ レストランなどで注文をするときには
 A **coffee** [Two **coffees**], please. の
 ような例外的表現をすることもある。
 ice(d) **coffee** 『アイスコーヒー』
 ※ 相手に肯定の返事を期待するときには、疑問文でも some を使う。
 … 疑問文では本来、some ではなく any を使う。→ 【No. 109】
 Emi likes **coffee** better than tea.
 『エミは紅茶よりコーヒーが好きです。』
Would you like [How about] another cup of **coffee**?
 『コーヒーをもう1杯いかがですか?』
 ※ 「おかわり」は another cup of ~ 「もう1つ[1杯]の～」を使う。
 → 【単語帳 No. 631 … another】
- 466 ☒ dictionary [ディクショナリィ] Emi bought two **dictionaries**.
 ☒ 辞書、辞典 アクセント注意 『エミは辞書を2冊買いました。』
 an English-Japanese **dictionary** 『英和辞典』
 a walking **dictionary** 『生き字引、物知りの人』
 look up a word in a **dictionary** 『辞書で単語を調べる』
 ※ look up ~ は「辞書などで～を調べる」の意味。
 May I use your **dictionary**?
 『あなたの辞書を使ってもいいですか?』
 ※ その場で使うときには use、借りて(どこか
 よそへ持って行って)使うときは borrow。
 → 【No. 394 … use】 【No. 647 … borrow】
- 467 ☒ blackboard [ブラあックボード] Look at the **blackboard**. 『黒板を見なさい。』
 ☒ 黒板【board だけでも「黒板」の意味がある】 Please clean the **blackboard**.
 … board「板、黒板、委員会、乗り込む」 『黒板をきれいにしてください。』
- 468 ☒ member [メンバァ] Ken is a **member** of the baseball club.
 ☒ 一員、メンバー、会員 『ケンはその野球チームの一員です。』
 Our team has 20 **members**.
 = There are 20 **members** in our team.
 『私たちのチームには20人のメンバーがいます。』
- 469 ☒ group [グループ] 発音注意 A **group** of boys is [are] playing soccer.
 ☒ 集団、群れ、団体、グループ 『男の子たちの集団がサッカーをしています。』
 a **group** of boys 『男の子たちの集団』
 a volunteer **group** 『ボランティアグループ』
 → 【単語帳 No. 1093 … volunteer】
 ※ 全体を1つのまとまりとして見るとき → 単数扱い
 集団の1人1人に焦点を置くととき → 複数扱い
 I am a member of a volunteer **group**.
 『私は(1つの) ボランティアグループの一員です。』
- 470 ☒ club [クラブ] 発音注意 Meg is in the tennis **club**. 『メグはテニス部に入っています。』
 ☒ クラブ、部、サークル = Meg is on the tennis team. 『メグはテニスチームに入っています。』
 ※ **club** のときには in を、team のときには on を使う。
 I'm in the English **club**. 『私は英語部に入っています。』
 = I belong to the English **club**. ※ belong to ~ 「～に所属している」
 → 【単語帳 No. 656 … belong】

〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル 英単語帳 〕

471
☒ need [ニード]

動 ~を必要とする
 名 必要
 助 ~する必要がある

活用 : needed [ニーティド]
 - needed - needing

3単現形 : needs [ニーツ]

need to ~
 『~する必要がある』

≪短縮形≫
 ※ 助動詞の用法でのみ
 need not = needn't

I **need** your help. 『私はあなたの助けが必要です。』Ken **needed** more money. 『ケンはもっと多くのお金が必要でした。』We **need** [have] to hurry. 『私たちは急ぐ必要があります。』You don't **need** [have] to go there. ※ have to ~ → 【No. 16… have】
 『あなたはそこへ行く必要はありません。』There is no **need** to worry. 『心配する必要はありません。』
 ※ to worry は不定詞の形容詞用法「~するための」You **need not** [needn't] run. 『あなたは走る必要がありません。』= You don't **need** [have] to run. ※ 下の **need** は **動詞**
 ※ 口語では、下の文のように **need** を **動詞** として使うほうがふつう。He **needn't** [need not] come here. 『彼はここへ来る必要がありません。』= He doesn't **need** [have] to come here. ※ 下の **need** は **動詞**472
☒ month [マンズ]

発音注意

名 (暦の)月、1カ月

this **month** 『今月』
 next **month** 『来月』
 last **month** 『先月』
 every **month** 『毎月』

※ month (口、河口) と似ているので
 しっかり区別しよう。→ 【No. 407】

What day of the **month** is (it) today?

= What is the date today? 『今日は何月何日ですか?』

→ It's May 8. 『5月8日です。』 ※ 8 (eighth) [エイトゥズ]

He was sick in bed last **month**. 『彼は先月病気で寝ていた。』I will go there next **month**. 『私は来月そこへ行くつもりです。』

※ this, next, last, every などが直前につくときは、前置詞は必要ない。

There are twelve **months** in a year.= A year has twelve **months**. 『1年は12か月です。』473
☒ change [チェインヂ]

発音注意

動 ~を変える、変わる、交換する、両替する
 名 変化、変更、釣り銭、小銭
 【a をつけず、複数形にもしない】

活用 : changed [チェインチド]
 - changed - changing

3単現形 : changes [チェインチズ]

change trains 『電車を乗り換える』
 a **change** in the weather 『天候の変化』
 have a **change** of heart 『心変わりをする』

We should **change** the plan.

『私たちはその計画を変更すべきです。』

Water **changes** into ice. 『水は氷に変わります。』The traffic light **changed** from yellow to red.
 『信号が黄色から赤に変わりました。』He **changed** trains at Shibuya.

『彼は渋谷で電車を乗り換えました。』

Do you have any **change**? 『小銭を持っていますか?』Here's your **change**. 『(あなたの) お釣りで。』

※ Here is ~. 「ここに~があります」 → 【単語帳 No. 194】

474
☒ zero [ズィーロウ]

発音注意

名 〇、ゼロ、零(れい)

※ アルファベットの O と
 形が似ているので [オウ]
 と読むこともある。

It's five degrees below **zero**. 『零下[マイナス]5度です。』

※ degree(s) → 【単語帳 No. 209 の気温の例文】、below → 【No. 1097】

☆ 年号の読み方 → 2ケタずつ読む。例 1990 → nineteen ninety

☆ 電話番号や郵便番号などの読み方

例 620-1009

six - two - **zero** [o], one - **zero** - **zero** [o-o / double o] - nine

※ Oが2つ並ぶときは double o [ダブル オウ] と読むこともある。

〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル 英単語帳 〕

475
☒ **plane** [プレーン] 発音注意名 飛行機
【airplane **エア**プレーン】を短縮した語by **plane** 『飛行機で』
※ 交通手段をあらわすときには、単数形で
使い、a, the をつけない。→【No. 52】We will go to Canada by **plane**.
『私たちは飛行機でカナダへ行く予定です。』= We will fly to Canada.
※ fly to ~ 「~へ飛行機で行く」→【単語帳 No. 539 … fly】The **plane** took off for China.
『その飛行機は中国へ向けて離陸した。』
※ take off 「離陸する」→【単語帳 No. 140 … take】476
☒ **weekend** [ウィークエンド]名 週末
※ ふつうは土曜日と日曜日だが、金曜日の
夜から月曜日の朝まで指すこともある。

☆ 平日は weekday [ウィークデイ] という。土曜・日曜以外の5日を指す場合と、日曜日以外の6日を指す場合がある。

Have a nice **weekend**! 『よい週末を!』
※ 月曜日まで会わない人に対して週末に言う言葉。Do you have any plans for this **weekend**?
『あなたは今週末に何か予定がありますか?』477
☒ **cousin** [カズン] 発音注意

名 いとこ

※ **cousin** には男女の区別がないので
男性にも女性にも用いる。Emi has three **cousins**. 『エミにはいとこが3人います。』That boy standing by the door is my **cousin**.
『(その)ドアのそばに立っているあの少年は私のいとこです。』

☆ 「甥(おい)」は nephew [ネふユー]、「姪(めい)」は niece [ニース]

478
☒ **doll** [ダル] 発音注意

名 人形 ※ [ドール] とは読まない!

Dolls' Festival 『ひなまつり』
→【No. 935 … festival】That girl is playing with a **doll**.
『あの女の子は(1体の)人形といっしょに遊んでいます。』Whose **dolls** are these? 『これらはだれの人形ですか?』
= Whose are these **dolls**? 『これらの人形はだれのものですか?』
※ these は this の複数形。→【単語帳 No. 158 … these】479
☒ **building** [ビルディング]

名 建物、ビル、ビルディング

a tall **building** 『高い建物[ビル]』
a school **building** 『校舎』
a two-story **building** 『2階建ての建物』
→【単語帳 No. 437 … story】※ 日本語の「ビル」とは異なり、**building** は木造家屋も含む。Look at that tall **building**. 『あの高い建物を見て。』This **building** is over fifty [50] years old.
『この建物は建てられてから50年以上になります。』480
☒ **garden** [ガードウン] 発音注意

名 庭、庭園

※ ふつう観賞用の草花や木が植えてある庭。

a Japanese **garden** 『日本庭園』
a kitchen **garden** 『家庭菜園』
→【単語帳 No. 366 … kitchen】He has a large **garden**. (→『彼は大きい庭を持っています。』)
→『彼の家には大きい庭があります。』There are a lot of flowers in this **garden**.
『この庭にはたくさんの花があります。』☆ **garden** … ふつう観賞用の草花や木が植えてある庭。
yard … 家の周囲の空き地。芝生があったり、舗装されていたりすることが
多い。アメリカでは **garden** の意味でも使われる。→【No. 718】

〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル 英単語帳 〕

481
☒ word [ワ～ド] 発音注意名 語、単語、歌詞
約束 (= promise → 【No. 982】)an English **word** / English **words**
『英単語』in other **words** 『言い換えれば』keep [break] *one's* **word**
『約束を守る[破る]』I don't know the **word**. 『私のその単語を知りません。』What does this **word** mean? 『この語はどういう意味ですか?』
→ 【単語帳 No. 590 … mean】He went out without saying a **word**.
『彼はひと言も言わないで外出しました。』
※ without 「～しないで」 → 【単語帳 No. 633】Keep your **word**. 『約束を守りなさい。』
= Don't break your **word**. 『約束を破るな。』
→ 【単語帳 No. 589 … break】482
☒ culture [カルチャ] 発音注意

名 文化、教養

Japanese **culture** 『日本の文化』
Culture Day 『文化の日』We studied Japanese **culture** today.
『今日私たちは日本の文化について勉強しました。』Gestures are different in different **cultures**.
『異なる文化ではジェスチャー[身振り]が異なる。』
※ gesture(s) → 【単語帳 No. 981】483
☒ north [ノーす] (⇔ south)

名 <the をつけて> 北、北部

形 北の、北からの

副 北へ、北に

派生語: northern (北方の) → 【単語帳 No. 813】

the **north** of Tokyo 『東京の北部』
a **north** wind 『北風』
the **North** Pole [ポウル] 『北極』
※ pole 「極、極地、さお、柱」
the **North** Star 『北極星』 → 【No. 675】
North America 『北アメリカ、北米』
fly **north** = fly to the **north**
『北に飛んでいく』※ 日本語では「東西南北」の順で言うが、英語では
north, south, east and west の順で言う。Nikko is to the **north** of Tokyo.
『日光は東京の北にあります。』※ 例えば、東京都の足立区のように、東京都(内)の北部に
位置するときには in the **north** of Tokyo になる。A cold wind is coming from the **north**.
『冷たい風が北から吹いてきています。』I saw the **North** Star last night.
『私は昨夜北極星を見ました。』Those birds fly **north** in winter.
= Those birds fly to the **north** in winter.
※ 下の **north** は 名詞
『あれらの鳥は冬に北に飛んでいきます。』※ 下の英文も文法的に可能だが、実際には to the は
省略されて 副詞 として使われることが多い。

☆ 【単語帳 No. 415 … east】 【No. 416 … west】 も参照のこと。

484
☒ south [サウス] (⇔ north) 発音注意

名 <the をつけて> 南、南部

形 南の、南からの

副 南へ、南に

派生語: southern (南方の) → 【単語帳 No. 814】

the **south** of Tokyo 『東京の南部』
a **south** wind 『南風』
the **south** gate 『南門、南ゲート』
the **South** Pole [ポウル] 『南極』
South Africa [あふりか] 『南アフリカ』
face **south** 『南を向いている』Nara is to the **south** of Kyoto.
『奈良は京都の南にあります。』Ken lives in the **south** of this town.
『ケンはこの町(内)の南部に住んでいます。』We must find the **south** gate. → 【No. 924 … gate】
『私たちは南門を見つけなければならない。』Our house faces **south**. 『私たちの家は南向きです。』
※ face 「～に面している、向いている」 → 【単語帳 No. 386】

〔 英語ブロック 〕 【重要ランク順】 オリジナル 英単語帳 〕

485

☒ **most** [モウスト] **発音注意** ※ many, much の最上級の形。比較級の形は more → 【単語帳 No. 448】

☞ **いちばん～、最も～**

※ 2音節以上の形容詞・副詞の前につけて最上級を作る。

☞ 2音節の語には ~est になるものもある。

☞ **最も【いちばん】 多くの【多量の】**

① many の最上級 (⇔ fewest)

② much の最上級 (⇔ least)

たいていの【the をつけずに】

☞ **大部分【the をつけずに】**
最大限、最大量【the をつけて】

the **most** ~ in [of] ...
『…の中でいちばん～、
…のうちで最も～』

most (of) ~ 『～の大部分、
～のほとんど』

※ 特定の**もの**【人】たちの「大部分、ほとんど」の意味。of を使わず **most** ~ だと不特定の**もの**【人】の「大部分、ほとんど」になる。

☆ 最上級の文での in と of の使い分け

in + 単数内容の名詞 例 in Japan, in my class

of + 複数内容の名詞 例 of all, of the three

※ in も of も「～の中で、～のうちで」と訳す。

Tom is the **most** popular student in our school.

『トムは私たちの学校で最も人気のある生徒です。』

This is the **most** difficult book of the three (books).

『これは3冊の(本の)中でいちばん難しい本です。』

My mother drives (the) **most** slowly in my family.

『私の母は私の家族の中でいちばんゆっくり運転します。』

※ 副詞の最上級につく the は省略可。→ ダントツ英文法【lesson78】

Kyoto is one of the **most** beautiful cities in the world.

『京都は世界でもっとも美しい都市のひとつです。』

※ この文は「世界中の、とてとても…美しい都市の中のひとつ」という意味。

Emi has the **most** CDs in our class. ※ many の最上級

『エミは私たちのクラスで最もたくさんの CD を持っています。』

Ken had the **most** money of all. ※ much の最上級

『ケン is 全員の中でいちばん多くのお金を持っていました。』

Most boys like soccer. 『たいていの少年はサッカーが好きです。』

※ 直後に of がないので、不特定の**もの**・人たちの「大部分、ほとんど」

Most of the students studied hard.

『その生徒たちのほとんどが熱心に勉強しました。』

※ of the を省略することもできるが、その場合は形容詞の **most** になる。また、the がなくなるので、ある特定の生徒たちではなく、一般的な生徒たちを指すことになる。

486

☒ **true** [トゥーリー] **発音注意**

☞ **本当の、真実の**

(⇔ false [ふォールズ]「うその、偽りの」)

誠実な、忠実な

派生語：truth (真実) → 【単語帳 No. 1027】

a **true** story 『本当の話、実話』
true love 『真実の愛』
come **true** 『実現する、本当になる』

This story is **true**. 『この物語は本当【真実】です。』

That's **true**. 『その通りです。それは本当です。』

Is that **true**? 『それは本当ですか?』

※ Really? や Is that right? などほぼ同意になる。

I hope (that) your dream will come **true**.

(→ 『私はあなたの夢が実現することを望みます。』)

→ 『あなたの夢が実現するといいですね。』

→ 【単語帳 No. 521 … dream】

487

☒ **usually** [ユージュアリー]

☞ **たいてい、ふつう** **アクセント注意**

≪80%程度の確率・割合をあらわす≫

※ **usually**, never などの語を「頻度(ひんど)を表す副詞」と言う。be 動詞・助動詞のある文では be 動詞・助動詞のうしろ、一般動詞のある文では一般動詞の前に使う。

Meg **usually** gets up at seven.

『メグはたいてい7時に起きます。』

He is **usually** at home every Friday [on Fridays].

『彼は毎週金曜日はたいてい家にいます。』

What do you **usually** do on Sundays [every Sunday]?

『あなたは毎週日曜日にたいてい何をしますか。』

☆ くわしくは、プリント教材の【頻度を表す副詞】も参照のこと。

〔 英語ブロック 〕 【重要ランク順】 オリジナル 英単語帳 〕 (5)

488 ☒ **better** [ベター] (⇔ worse) ※ good, well の比較級の形。very much の比較級とも考えられる。

形 **もっと[より]よい、もっと[より]上手な**
※ good, well の比較級

副 **もっと[より]よく、もっと[より]上手に**
※ well, very much の比較級

had **better** ~ 『～したほうがよい』

※ 日本語訳からはやわらかな印象を受けるが、軽い命令や忠告、ときに強い警告にもなる。過去形の had を使うが、過去の意味はない。

You had **better** go there.
『あなたはそこへ行ったほうがよい。』

He had **better** not come here.
『彼はここへ来ないほうがよい。』

※ had **better** ~ の否定文「～しないほうがよい」は had **better** not ~ となる。

☆ 最上級の形 best 【No. 498】 も参照のこと。

His car is **better** than mine. ※ good の比較級
『彼の車は私の(車)より良い。』

You will get **better** tomorrow.
『あなたは明日もっと(具合が)良くなるでしょう。』
※ well の比較級。get well 「(病気などが)良くなる」
※ この例文では、文末に than today が省略されている。

Emi speaks English **better** than I.
『エミは私より上手に英語を話します。』

Which do you like **better**, tea or coffee?
『あなたは紅茶とコーヒーではどちらが好きですか。』
→ I like tea **better** (than coffee).
『私は(コーヒーよりも)紅茶が好きです。』

☆ 「…より～が好き」と言うとき、つまり like を使って2者を比べる文では、いっしょに **better** を使う。
※ **better** は本来、good または well の比較級だが、like といっしょに使う **better** は、very much が活用して **better** になったと考えるほうがわかりやすい。→ ダントツ英文法【lesson78…better, best を使う文】参照。

489 ☒ **enough** [イナフ] 発音注意 アクセント注意

形 十分な、必要なだけの
副 十分に、必要なだけ
名 十分な数[量]

enough time [money] to ~
『～するのに十分な時間[お金]』

That's **enough**.
『それで十分です。』
[否定的に] もうたくさんだ。』

enough (for 人) to ~
『(人が)～するのに十分に』

Do you have **enough** time to read this book?
『あなたはこの本を読むのに十分な時間がありますか?』

He didn't have **enough** money to buy the car.
『彼はその車を買うだけの十分なお金を持っていませんでした。』

She was kind **enough** to help me.
『彼女は親切にも私を手伝ってくれました。』
※ 副詞の **enough** は修飾する形容詞・副詞のあとにおく。

Did you have **enough**? 『あなたは十分召し上がりましたか?』
→ I've had **enough**. 『私は十分いただきました。』 <<現在完了形>>

490 ☒ **always** [オールウェイズ] アクセント注意

副 いつも、つねに <<100%の確率・割合をあらわす>>

not **always** ~ <<部分否定>>
『いつも[必ずしも]～とは限らない』

※ **always**, often などの語を『頻度(ひんど)を表す副詞』と言う。be 動詞・助動詞のある文では be 動詞・助動詞のうしろに、一般動詞のある文では一般動詞の前に使う。

☆ くわしくは、プリント教材の【頻度を表す副詞】参照。

She is **always** busy. 『彼女はいつも忙しい。』

He **always** comes home late.
『彼はいつも遅く帰宅します。』

You should **always** get up early.
『あなたはいつも早く起きるべきです。』
→ 【単語帳 No. 601 … should】

The rich are not **always** happy.
『お金持ちが必ずしも幸せとは限りません。』
※ the rich 「金持ちの人々」… 複数扱い
→ 【単語帳 No. 427 … rich】

〔 英語ブロック 〔重要ランク順〕 オリジナル 英単語帳 〕

491

☒ picture [ピクチャ]

☒ 名 絵、写真

アクセント注意

a **picture** book 『絵本』
 take a **picture** / take **pictures**
 『写真を撮る』
 a **picture** of my family
 『私の家族の写真』
 draw [paint] **pictures**
 『絵を描く』

I took a lot of **pictures** with this camera.

『私はこのカメラでたくさんの写真を撮りました。』

This is a **picture** of Emi. 『これはエミの(写っている)写真です。』※ Emi's **picture** とすると、「エミの写っている写真」と「エミの所有する写真[絵]」という2つの意味にとれる。Meg showed me her **picture**. ※ 第4文型の文= Meg showed her **picture** to me. ※ 第3文型の文

『メグは私に(彼女の)写真を見せてくれました。』

There are some **pictures** on the wall.

『壁には何枚かの絵がかかっています。』

492

☒ drink [ドゥリンク]

☒ 動 (～を) 飲む

☒ 名 飲み物、(水・酒などの) 1 杯

活用 : drank [ドゥらあंक]
 – drunk [ドゥらंक] – drinking

3単現形 : drinks [ドゥリンクス]

soft **drinks** 『清涼飲料、アルコールが入っていない飲み物』
 a **drink** of water 『1 杯の水』

☆ 名詞の用法の例文は省略します。

He **drinks** a cup of tea every morning.

『彼は毎朝カップ 1 杯の紅茶を飲みます。』

Meg **drank** a glass of milk.

『メグはコップ[グラス] 1 杯の牛乳を飲みました。』

I want to **drink** something. 『私は何か飲みたい。』I want something to **drink**. 『私は何か飲み物がほしい。』

※ 上の2つの文は、ほぼ同意になる。

※ something to **drink** 「(飲むための何か→)何か飲むもの」
→ ダントツ英文法 【不定詞③形容詞用法】参照のこと。

☆ 薬を飲むときは take を使い、スープ皿からスプーンを使ってスープを飲むときは eat を使うのがふつう。

→ 【単語帳 No. 140 … take】、【No. 234 … eat】

493

☒ glass [グラース]

☒ 名 コップ、グラス
ガラス

《glasses で》眼鏡(めがね)

a **glass** of water 『コップ 1 杯の水』
 two **glasses** of milk 『コップ 2 杯の牛乳』
 a **glass** bottle 『ガラスのビン』
 ※ bottle 「バトウル」 → 【単語帳 No. 827】

I want a **glass** of water.

『私はコップ[グラス] 1 杯の水がほしい。』

Would you like another **glass** of milk?

『ミルクをもう 1 杯いかがですか?』

This dish is made of **glass**. 『この皿はガラス製です。』

※ be made of ~ 「～でできている」 → 【No. 172 … make】

Aki wears **glasses**. 『アキはメガネをかけています。』

※ wear 「～を身につけている」 → 【単語帳 No. 576】

glass … ふつうガラス製で、冷たい飲み物を入れる。 / **cup** … ふつう取っ手がついていて、温かい飲み物を入れる。

494

☒ cup [カップ] 発音注意

☒ 名 カップ、茶わん
優勝カップ

a **cup** of tea 『1 杯の紅茶』
 two **cups** of coffee
 『カップ 2 杯のコーヒー』

I bought a new **cup**. 『私は新しいカップを買いました。』How about a **cup** of coffee? 『コーヒーを 1 杯いかがですか?』Ken drank two **cups** of tea. 『ケンには紅茶を 2 杯飲みました。』Do you want another **cup** of tea? 『紅茶をもう 1 杯いかがですか?』Tom won the **cup**. 『トムは優勝カップを獲得しました。』

※ won は win の過去形。発音は [ワン] → 【単語帳 No. 672】

〔 英語ブロック 〕 【重要ランク順】 オリジナル 英単語帳 〕

495

☒ few [ふ、ユー] (⇔ many, a lot of)

She has a **few** cameras.

『彼女はカメラを2、3台持っています。』

☐ ≪ a few + 名詞で ≫ 少しの、2、3の

≪ few + 名詞で ≫ ほとんどない

[比較変化] few - fewer - fewest

☐ ほとんどない

≪ a few で ≫ 少数の人[もの]

a **few** days ago 『数日前、2、3日前』for a **few** days 『2、3日間』for a **few** minutes 『2、3分間』in a **few** minutes 『2、3分たてば』

few … 数えられる名詞の前に使う。数を表す。

little … 数えられない名詞の前に使う。量を表す。

→ 【単語帳 No. 184】

He has **few** friends. 『彼には友達がほとんどいません。』

※ a がいないときは否定的な内容になる。どちらの表現を使うかは、話し手の感じ方によって異なる。(little, a little の違いと同様)

We met Meg a **few** days ago.

『私たちは2、3日前にメグに会いました。』

Tom will come back in a **few** minutes.

『トムは2、3分たてば[で]戻ってくるでしょう。』

Only a **few** of them know it.

『それを知っているのは彼らのうちの2、3人だけです。』

Few came here. 『ここに来た人はほとんどいなかった。』

496

☒ almost [オールモウスト / オールモウスト]

発音注意

☐ ほとんど、おおかた、もう少しで (= nearly [ニアリイ])

almost every day 『ほとんど毎日』**almost** all (the) students= **almost** every student

※ every の後ろには単数形を使う。

『ほとんどの学生』

※ most (of the) students もほぼ同意。

→ 【単語帳 No. 485 … most】

Almost all (the) students like watching [to watch] TV.
= **Almost** every student likes watching [to watch] TV.

『ほとんどの学生はテレビを見るのが好きです。』

※ 上の例文の補足：the を使うと、特定の生徒たちのことを指す。

下の例文の補足：every のうしろには単数形の名詞を使うので、主語が3人称単数になる。→ 現在形の文では動詞の語尾に3単現のsを忘れずにつける。

almost … その数に近いが 超えない。

about … その数の前後。→ 【No. 54】

☐ 比較 It's about five o'clock. ←

『おおよそ5時です。』

※ 5時前後の時刻をあらわす。

It's **almost** five o'clock. 『もう少しで[だいたい]5時です。』

※ まだ5時になっていない。

about を使った文とのちがいに注意!

I **almost** left my bag on the train.

『私はもう少しで[あやうく]電車に

私のバッグを忘れるところでした。』

497

☒ once [ワンス]

発音注意

☐ 一度、1回、かつて

once a week [month/year]

『週[月/年]に1回』

once again = once more

= one more time 『もう一度』

at **once** 『すぐに』 (= right away)**once** upon a time 『昔々』

(おとぎ話の冒頭に使う表現)

※ upon [アパン] 「～の上に」

… on よりも形式的な語。上のような特定の成句で使うのがふつう。

We go to the library **once** a week.

『私たちは週に1回その図書館に行きます。』

Let's sing the song **once** again [more].

『もう一度その歌を歌いましょう。』

I have been to Osaka **once**.

『私は一度大阪に行ったことがあります。』

☆ ダントツ英文法【現在完了形③ … 経験】も参照のこと。

Come here at **once**. 『すぐにここに来なさい。』Ken **once** lived in China.

『ケンはかつて中国に住んでいました。』

※ 「かつて」の意味ではふつう文中に使う。

☆ **once** には「いったん～すると、一度～したら」の意味の **接続詞** の用法もある。

〔 英語ブロック 〕 【重要ランク順】 オリジナル 英単語帳 〕

498

☒ **best** [ベスト] (⇔ worst) ※ good, well の最上級の形。very much の最上級とも考えられる。

形 **いちばん[最も]よい** ※ good, well の最上級

副 **いちばん[最も]よく、いちばん[最も]上手に**
※ well, very much の最上級

名 **最上、最善**

do one's **best** 『最善[全力]を尽くす』
※ one's の部分には所有格が入る。

※ **best** の前には必ず the をつける。
… ただし、my, your などがあるときには the は不要になる。また、副詞の最上級につく the は省略することができる。

☆ 「…のなかで[うちで]～が**いちばん**[最も]好き」と言うとき、つまり、like を使って3者以上を比べる文では、(the) **best** をいっしょに使う。
→ **best** は good または well の最上級形だが、like といっしょに使う **best** は very much が活用して **best** になったと考える。

☆ 比較級の形 better 【No. 488】も参照のこと。

He is my **best** friend. 『彼は私の親友です。』

This is the **best** book (that) I have ever read.
『これは私が今までに読んだ最良の本です。』
※ read は過去分詞形。[れッド]と読む。

I like English (the) **best** of all subjects.
『私はすべての教科の中で英語が**いちばん**好きです。』

Which season do you like (the) **best**?
『あなたはどの季節が**いちばん**好きですか?』
→ I like summer (the) **best**.
『私は夏が**いちばん**好きです。』

Do your **best** !
『あなたの**最善**[全力]を尽くしなさい。』
I'll do my **best**.
『私は**最善**[全力]を尽くします。』

499

☒ **never** [ネヴァ] アクセント注意

副 決して～ない、一度も～ない
≪0%の確率・割合をあらわす≫

have [has] **never** been to ~
『～へ一度も行ったことがない』
Never give up. 『あきらめるな。』
Never mind. (= Don't worry.)
『気にするな。心配するな。』
※ 日本人はこの意味で「ドンマイ」と言うが、実際には **Never** mind. とする。

※ **never**, always などの語を『頻度(ひんど)を表す副詞』と言う。be 動詞・助動詞のある文では be 動詞・助動詞のうしろに、一般動詞のある文では一般動詞の前に使う。

Meg is **never** late for school.
『メグは決して学校に遅れません。』

He **never** eats meat. 『彼は決して肉を食べません。』

※ **never** は副詞なので、主語が3人称・単数形で、時制が現在の文では、一般動詞の語尾に3単現の s が必要になる。
… don't, doesn't, didn't のある文では、一般動詞が原形になるのは do, does, did が助動詞だからである。

I'll **never** forget you. 『私はあなたを決して忘れません。』

Emi has **never** been to America.
『エミはアメリカに一度も行ったことがありません。』

I have **never** seen such a beautiful flower.
『私はそのように美しい花を見たことがありません。』
※ 今初めて「そのように美しい花を見た」ということ。

☆ くわしくは、プリント教材の【頻度をあらわす副詞】やダントツ英文法【現在完了形③…経験】も参照のこと。

500

☒ **afraid** [アフレイド] アクセント注意

形 おそれて、こわがって

be **afraid** of ~ 『～をおそれる、こわがる』
I'm **afraid** (that) ~ 『(残念ながら)～』
※ **afraid** のあとには 望ましくない内容が続く。
望ましい内容の時は I hope (that) ~ を使う。
I'm **afraid** so. 『残念ながらそのようです。』
I'm **afraid** not.
『残念ながらそうではないようです。』

I'm **afraid** of dogs. 『私は犬がこわい。』

Don't be **afraid** of making a **mistake** [mistakes].
『まちがいをおそれるな。』
※ of は前置詞なので、後ろには名詞か動名詞(～ing)を使う。

I'm **afraid** (that) it will rain tomorrow.
『(残念ながら)明日は雨が降りそうです。』

I'm **afraid** (that) you have the wrong number.
『(残念ですが)間違い電話です。』